

令和6年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第3日目

1 招集年月日 令和6年3月5日

1 招 集 場 所 大会議室

1 開閉日時及び宣告

開 議 3月5日 午前9時30分 議 長 松 田 貴 志

散 会 3月5日 午後4時34分 議 長 松 田 貴 志

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1 番	内 谷 安 宏	2 番	福 井 裕 美
3 番	長 尾 隆 資	4 番	玉 置 守
5 番	花 房 勝 一	6 番	瀬 戸 直 一
7 番	美 馬 友 子	8 番	松 田 貴 志
9 番	籾 公 一	10 番	井 出 美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

1 番	内 谷 安 宏	7 番	美 馬 友 子
-----	---------	-----	---------

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町 長	野 上 武 典	副 町 長	山 田 徹
教 育 長	市 川 公 雄	政 策 監	佐 藤 健 司
福 祉 課 長	長 友 清 美	農 業 振 興 課 長	上 村 和 也
上 下 水 道 課 長	大 上 誉 司	教 育 委 員 会 事 務 局 長	石 木 正 昭

1 職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長 松 本 博 文

1 議事日程（第3号）

開議宣言

日程第1 議案第23号 令和6年度勝浦町一般会計予算について

日程第2 議案第24号 令和6年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について

日程第3 議案第25号 令和6年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算に

ついて

日程第 4 議案第26号 令和 6 年度勝浦町介護保険特別会計予算について

日程第 5 議案第27号 令和 6 年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算につい
て

日程第 6 議案第28号 令和 6 年度勝浦町物産販売特別会計予算について

日程第 7 議案第29号 令和 6 年度勝浦町簡易水道事業会計予算について

日程第 8 議案第30号 令和 6 年度勝浦町農業集落排水事業会計予算について

日程第 9 議案第31号 令和 6 年度勝浦町病院事業会計予算について

1 本日の会議に付した事件

日程第 1 から日程第 9 まで（第 3 号）

1 会議の経過

別紙のとおり

～～～～～～～～～～～～～～～～

午前 9 時30分 開議

○議長（松田貴志君） ただいまから令和 6 年勝浦町マラソン議会ひな会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 昨日に引き続き、議案第23号から議案第31号について詳細説明を求めます。

初めに、農業振興課関係について詳細説明を求めます。

上村農業振興課長。

○農業振興課長（上村和也君） おはようございます。着座で説明させていただきます。

それでは、令和 6 年度一般会計当初予算の概要、農業振興課分の説明をいたしたいと思います。

まず、タブレットのほうで、概要、映ってますか、いけますか。

○議長（松田貴志君） 大丈夫です。

○農業振興課長（上村和也君） それでは、まず最初に予算額が 2 億 1,202 万 2,000 円、対前年比が 1,644 万 3,000 円の減額です。

主な事業といたしましては、1 つ目が勝浦町ライスセンター事業（乾燥機購入）679 万 3,000 円、継続でございます。2 つ目が町単独農業振興事業補助金 1,864 万 9,000 円、継続でございます。3 つ目にスマート農業実証事業（温州みかんどローン防除）25 万円、継続でございます。4 つ目が市場販売戦略展開事業で 135 万 1,000 円、継続でございます。次に、5 つ目が地籍調査事業で全体額が 1 億 2,045 万 9,000 円、うち補正額が 1 億 2,010 万円で、今年度予算額が 35 万 9,000 円になります。これも継続でございます。

続きまして、次のページが事業別の概要になります。

5 款 1 項 1 目農業委員会運営費、本年度予算額が 488 万 5,000 円、主な事業の概要が農業委員会運営に要する費用でございます。

次に、5 款 1 項 2 目農業総務費 56 万 2,000 円、職員手当等になります。

続いて、5 款 1 項 2 目人・農地プラン整備事業で 2,115 万 4,000 円で、主な事業が農

業次世代人材投資資金交付金等，また新規就農者初期投資促進事業補助金等になります。500万円の増については，初期投資の方が1名増えたため，初期投資の事業費が1人最高1,000万円までが上限となっておりますので，その分の方の増員が要因となっております。

続きまして，5款1項3目農業振興費3,331万4,000円，主な事業といたしましては，営農指導員の継続雇用，町単農業振興補助事業の継続ほか，ライスセンターの乾燥機等になっております。200万円の増は，全体が大きいので，比率といたしましては8%減で，もろもろになります。

続きまして，1行飛ばしまして，5款1項3目農業関連地方創生事業で460万1,000円，これがマイナス174万7,000円となっております。主な事業が，勝浦みかん販売戦略事業，みかん収穫アルバイト募集，新規就農支援事業等になりまして，マイナスの要因といたしましては，みかん販売戦略事業が原因となっております。

続きまして，5款1項4目経営所得安定対策事業で52万6,000円，増減なしで，事業の概要が農業再生協議会補助金となっております。

次に，5款1項5目畜産業費6万7,000円で，感染症法や家畜伝染予防法対応等の経費となっております。

次に，5款1項6目日本型直接支払制度事業で5,843万5,000円で，主な事業が中山間地域等直接支払交付金，19集落分と多面的機能支払交付金，5組織分となっております。

続きまして，5款1項7目土地改良事業推進費4,519万8,000円で，勝浦土地改良区補助金等になっておりまして，県営事業等の負担金の増額等が増額の要因となっております。

次に，5款1項9目農業環境改善センター運営費1,063万9,000円で，主な事業が指定管理業務委託料となっております。

次に，5款1項10目農業センター運営費28万4,000円，これは土地の借地料となっております。

次に，5款1項13目国土調査事業費で35万9,000円で，マイナス2,828万5,000円，地籍調査に係る経費になっておりまして，これは国の補正予算による減額となっております。詳しくはマネジメントシートでまた説明します。

次に、５款１項19目６次産業化推進事業費で498万6,000円、これが指定管理業務委託費等になっております。

次が、５款２項１目鳥獣対策事業で1,092万4,000円で、有害鳥獣捕獲報酬等となっております。

次に、５款２項１目林業総務費負担金で776万3,000円、主な経費が徳島東部・吉野川流域森林管理システム推進協議会負担金等となっております。境界明確化の事業の筆数が増加したための増額です。

最後に、５款２項２目林業振興費832万5,000円で、林地台帳システム更新委託業務等となっております、事業費の減に伴う減額となっております。

本年度予算の合計が２億1,202万2,000円となっております。

続きまして、次のマネジメントシートで、１つ目が勝浦町ライスセンター事業（乾燥機購入）といたしまして、５款１項３目。目的が、勝浦町ライスセンターにおける稲もみ乾燥を行うため。事業の概要といたしまして、勝浦町ライスセンター乾燥機は平成14年のライスセンター設置時に10台を購入しているが、設置から20年が経過、老朽化が進み、部品交換やテープ補修などで対応している状況である。予算の平準化を目的として、令和５年に５台を購入済みで、残りの５台を６年に購入する予定となっております。実施内容といたしまして、４月に一般競争入札で８月に納入の予定となっております。財源は一般財源となっております。

続きまして、次のページが、町単独農業振興事業補助金といたしまして、５款１項３目。目的が、町内の既存の農業施設、田畑の維持及び将来に向けての農業の振興を図るためといたしまして、事業概要といたしましては、生産基盤整備事業、労力軽減・環境整備支援事業、農地利用集積流動化支援事業、勝浦産農産物活性化事業、みかん活性化促進事業を大分類として、国、県の基準に満たない事業の補助を行うことといたしております。内容といたしましては、事業項目、補助率、上限額等は利用状況等を鑑み、毎年見直しを行い、またチラシを作成し、新聞折り込み、営農講座等、各種会議での周知を行うことといたしております。財源は一般財源となっております。

続いて、次のページが３つ目のスマート農業実証事業（温州みかンドローン防除）ということで、５款１項３目。事業の目的が、みかん園地におけるドローン防除を普

及させるため、JA東とくしまなど、関連機関と協議を行うことにより、勝浦町に適したドローン防除運用方法を検討、普及に向けた取組を行います。事業概要といたしまして、令和2年から始まったドローン防除実証事業により、ドローン防除における防除効果、町内、園地における位置情報の取得状況、県内事業者のドローン防除の請負運用などが、ある程度、事業の見直しが立ったことから、勝浦町でも本格的な導入に向けた取組を行う。令和6年はドローン防除推進協議会の設立、7年に県補助金の要求を行い、ドローン購入に向けた協議、シーズンを通したドローン防除のテスト、オペレータの募集などを行います。主な歳出ですが、講師謝礼で20万円、調査業務委託料で5万円。今後の見通しは、7年に町内みかん園地の測量、ドローンオペレータの登録、ドローン試験防除の開始（オペレータの園地から）で、令和8年からドローン防除の請負を開始したいと考えております。

続きまして、次のページが市場販売戦略展開事業（阿波かつうら熟成みかんPR事業）、5款1項3目。目的が、都市部消費地において、2月、3月は阿波かつうら、勝浦熟成みかんの時期であるという消費者の認知度を向上させる。事業概要が、特産農産物である勝浦熟成みかんの有利販売につなげるため、大消費地である都市部をターゲットにPR活動を展開する。消費地において、2月、3月は阿波かつうらの熟成みかんのイメージの定着を目指すことといたしております。6年の予定といたしまして、勝浦熟成みかん出荷時期に合わせて横浜駅構内にデジタル広告を展示。JA・横浜中央青果と連携し広告展開、駅周辺の量販店で勝浦熟成みかんの販売ブースを展開する。デジタルサイネージ広告時期と量販店の連携をさせ、ウェブ広告、町ツイッター、町ホームページで情報発信を、道の駅オンラインショップと絡め行う。販売ブースにおいてアンケートの配布を行い、効果資料の参考といたしております。広告料に95万1,000円、広告デザイン等業務委託料で40万円を見込んでおります。財源が国、県が67万5,000円と一般財源が67万6,000円となっており、2分の1の地方創生推進交付金を活用しております。

続いて、最後の地籍調査事業となります。5款1項13目。目的が地籍の明確化。事業の概要といたしまして、地籍調査事業は、1年目（前半工程）で土地調査、測量、2年目（後半工程）で地籍図の作成、3年目以降（認証工程）で県、国の認証・承認作業、法務局への登記を行います。事業の進捗状況は、調査完了地区は棚野、中山、

生名の一部と、調査中が坂本、久国で、令和6年度は星谷地区を調査することとなっております。令和6年度に未実施地区の説明会を開催する予定といたしております。歳出ですが、令和6年度事業は、補正予算とも絡んでおりますが、1億2,045万9,000円のうち1億2,010万円が5年の補正予算でありまして、6年にそのまま繰越しを行います。坂本4、5、6地区と坂本8地区、久国1地区、星谷1地区の関連事業費を含めております。

説明は簡単ですが以上になります。

○議長（松田貴志君） 以上で農業振興課関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、休憩します。

午前9時50分 休憩

午前10時55分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

上下水道課関係について詳細説明を求めます。

大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） それでは、令和6年度一般会計予算、上下水道課分の概要を説明させていただきます。

まず、予算額でございますが、6,304万4,000円、対前年度予算は1,031万8,000円の増でございます。

主な事業といたしましては、小松島市外三町村衛生組合し尿処理施設整備事業4,452万1,000円、勝浦町浄化槽設置整備事業1,852万3,000円でございます。

次に、マネジメントシートを活用して説明させていただきます。

最初に、小松島市外三町村衛生組合し尿処理施設整備事業でございます。予算科目は4款2項2目し尿処理費。事業の目的でございますが、町民の公衆衛生の向上と生活環境保全、自然環境保護を目的とし、町内のし尿処理の向上を図ることでございます。事業内容は、小松島市外三町村衛生組合で運営をしておりますし尿処理施設しらさぎ浄園の施設運営及び施設更新を行っております。現在、衛生組合の運営に関する事務は小松島市が行っておりますので、本町は施設整備費の費用について、人口や財政規模等の割合に応じて負担金を支払っております。費用の合計といたしましては4,452万1,000円でございます。その内訳としまして、衛生組合の負担金4,085万

4,000円でございます。その内訳といたしまして、庁費が419万3,000円、し尿処理費3,254万7,000円、施設費182万3,000円、環対費229万1,000円でございます。それと投入負担金、これは町内のし尿処理費でございますが、こちらが366万7,000円でございます。マネジメントシートの右側のほうに前年度との比較表を添付してございます。主な増減の理由といたしましては、増減分はし尿処理費が前年度より1.69倍増加しております。こちらは令和6年度に処理場内の生物膜装置を点検整備いたしますので、その負担金が増加しております。減少した項目といたしましては、施設の整備費が減少しております。財源の内訳といたしましては、施設費の負担金に過疎債を充当いたします。あとは一般財源でございます。

続きまして、事業名、勝浦町浄化槽設置整備事業でございます。予算科目は4款2項5目合併浄化槽推進費。事業の目的は、町民の公衆衛生向上と生活環境保全、自然環境保護を目的とし、町内の汚水処理普及率の向上を図ることとでございます。事業の内容は、この事業は、単独浄化槽、またはくみ取り式槽から合併浄化槽へ転換される方に対し補助金を交付する事業でございます。整備計画は勝浦町生活排水処理基本計画で、令和2年度から令和6年度までの5か年間で毎年20基整備する予定としております。内訳は新規と転換で年間20件で、令和5年度は転換10基分を予算計上し、9基実施することができました。令和6年度は町の目標であります汚水処理人口普及率68.2%を達成するため、転換件数を昨年度の件数の倍の20件と計画いたしました。また、補助の内容で、11人槽から20人槽の転換される方のメニューを追加いたしました。また、推進事業の一環として、徳島県環境技術センターと連携し、単独槽の検査結果に事業のパンフレットを同封し、単独浄化槽から合併浄化槽への転換を促進してまいります。以上の内容で年間20件の転換目標を掲げて頑張っております。補助の内容といたしましては、右側のほうに記載させていただいております。事業費と財源の内訳といたしましては、事業費が1,852万3,000円、国県支出金が947万6,000円、一般財源904万7,000円でございます。それで、こちらに令和6年度の補助の内容を添付してございます。

以上で一般会計の上下水道課分の説明を終わらせていただきます。

続きまして、次に令和6年度勝浦町簡易水道事業当初予算の概要を説明させていただきます。

予算額は、収益的収入及び支出で、歳入が1億6,422万4,000円、対前年度予算で1,721万5,000円の増、歳出は1億5,069万円、対前年度予算620万2,000円の増でございます。

次に、資本的収入及び支出では、歳入が2億5,229万7,000円、対前年度予算で1億3,585万7,000円の増、歳出は2億9,095万2,000円、対前年度予算1億5,091万7,000円の増を計上いたしております。

新年度予算を当初予算事項別明細書を用いて説明させていただきます。また、右側の説明の欄で、100万円以上は主な内容を朱書きで説明を記載させていただいております。

先に収益的収入及び支出で、歳入は前年度と比較し1,721万5,000円の増額となっております。

主な内容といたしましては、営業収益で給水収益が114万6,000円の増加、棚野久国地区、星谷地区の料金改定のために増加しております。

また、営業外収益では、消費税及び地方消費税の還付金が1,079万9,000円の増加でございます。

また、他会計補助金が77万9,000円の増加や他会計負担金も56万8,000円増加いたしました。

次に、歳出は、前年度と比較し620万2,000円の増加となっております。

主な内容といたしましては、原水及び浄水費140万4,000円、これは施設の整備費の増加や、配水及び給水費531万8,000円、これは水道メーターの交換費用でございますが、増加の理由となっております。

次に、資本的収入及び支出でございますが、歳入は1億3,585万7,000円の増加、こちらは企業債が8,340万円の増、国庫補助金は5,202万6,000円の増、他会計負担金が43万1,000円の増、全て建設改良工事の増加のための理由でございます。

また、歳出でも1億5,091万7,000円の増額となっております。

次に、主な事業といたしまして、マネジメントシートで説明させていただきます。

事業名が、中山横瀬簡易水道改良事業でございます。事業の目的が、勝浦町簡易水道、中山横瀬地区の老朽化した水道施設を更新し、住民に水を安定供給するでございます。今年度の事業の内容といたしましては、まず設計委託料で764万5,000円、こち

らは檜湊地区、上川原地区、下川原地区の設計測量を行います。また、工事請負費としまして2,457万4,000円で、こちらは中村区域で配水管布設替え工事を実施を予定しております。延長は320メートルを予定しております。事業費の財源といたしましては、事業費が設計と工事、両方で3,221万9,000円、国県支出金が980万1,000円、地方債が1,960万円、一般財源が281万8,000円となっております。

こちらが中山横瀬地区で、こちらの2か所が工事の部分になりまして、こちらの赤の分が設計の実施する箇所になります。

続きまして、事業名が、西岡地区水道改良事業・山田未普及地域解消事業でございます。事業の目的は、西岡地区の老朽化した水源地、配水池の改修及び、ふだんから断水が頻繁に起こり生活に支障がある水道未普及地域（山田地区20戸）への対応となっております。令和6年度の事業内容といたしましては、総事業費が2億2,943万円となっており、うち設計委託料が531万6,000円、工事請負費が2億2,411万4,000円でございます。施工延長といたしましては3,757メートルを予定しております。事業費と財源内訳でございますが、事業費が2億2,943万円、国県支出金が7,428万5,000円、地方債が1億3,660万円、その他、こちらは加入金とかになりますが、297万4,000円、一般財源といたしまして1,557万1,000円を予定しております。

それで、こちらが今回の工事を実施する予定管路図になります。こちらは西岡地区の全体の管路図になりまして、この黄色の枠で囲んでいるところが、こちらは次年度にする施設になります。令和7年度にする施設になります。今年度は管路だけでございます。

以上で勝浦町簡易水道事業の当初予算の説明を終わらせていただきます。

続きまして、令和6年度勝浦町農業集落排水事業当初予算の概要を説明させていただきます。

まず、予算額でございますが、収益的収入及び支出で、歳入が5,153万1,000円、対前年度予算で4万3,000円の減でございます。歳出は5,149万4,000円で、対前年度予算で132万1,000円の減でございます。こちらも新年度予算を簡易水道と同じく当初予算の事項別名明細書を用いて説明させていただきます。

まず最初に、収益的収入及び支出で、歳入は前年度と比較いたしまして4万3,000円の減額となっております。主な理由といたしましては、営業外収益で他会計

補助金が減少となっていることでございます。

次に、歳出は、前年度と比較し132万1,000円の減額となっております。こちらの減額の主な理由といたしましては、光熱費が減少していることでございます。

次に、収益的収入及び支出でございますが、歳入で821万円の減額、歳出でも820万9,000円の減額となっております。主な内容といたしましては、農業集落排水処理施設機能強化対策事業の事業の減少によるものでございます。

続きまして、マネジメントシートを使いまして、事業の説明をさせていただきます。

事業の名称は、農業集落排水処理施設機能強化対策事業でございます。目的といたしましては、経年等により機能低下した農業集落排水処理施設の更新を行い、施設強化、機能回復を実施し、長寿命化を図ることとしております。今年度の事業といたしましては、先般の補正予算でご承認いただきました自家発の分を6年度で実施いたします。それで、これは議決いただきましたので、設計の発注の段階になっております。6年度分の事業費といたしまして1,700万1,000円、国県支出金が850万円、地方債が850万円、一般財源1,000円で事業を実施していきます。この6年度の予算も早々に、つき次第、工事の発注を予定しております。

以上で上下水道課の農業集落排水事業の当初予算の説明を終わらせていただきます。以上で終わります。

○議長（松田貴志君） 以上で上下水道課関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、休憩します。

午前11時27分 休憩

午後1時30分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

教育委員会関係について詳細説明を求めます。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） では、教育委員会から令和6年度一般会計当初予算について詳細説明をさせていただきます。着座にて失礼をいたします。

令和6年度一般会計当初予算のうち、教育委員会関係の予算額は3億7,804万9,000円となっております。令和5年度、対前年度と比較しまして4,362万3,000円の

増額となっております。

予算に計上しました事業のうち、１点目、高校生等修学支援事業補助金、予算額が1,060万円、継続事業に該当、２点目、学校施設個別施設計画調査・更新業務、予算額439万7,000円、新規事業に該当、３点目、恐竜事業、予算額810万8,000円、継続事業に該当、４点目、公共ホール音楽活性化事業、予算額80万1,000円、新規事業に該当、５点目、学校給食費助成事業990万8,000円、継続事業に該当、以上５事業を主要な事業と上げさせていただいております。それぞれの事業につきまして、後ほど、資料に基づき内容のほう説明をさせていただきます。

次に、各事業予算についての説明ですが、予算額が100万円以上のものを交えながら説明をさせていただきます。

１点目でございますが、特定目的基金（教育）でございます。教育委員会で所管しております公共施設維持基金、朝桐奨学賞基金の利息を、それぞれ公共施設維持基金、朝桐奨学賞基金に積み立てる予算となります。ちなみに令和５年度から朝桐奨学賞基金が追加となっております。

続きまして、教育委員会運営でございます。教育長職務代理でありますとか教育委員の報酬、また教育委員に係る関係費用となっております。教育委員の視察研修が各年で県内と県外に交互で行っており、令和５年度が県内の順番でありましたことから、令和６年度は県外の順番となりますので、その関係等で、予算額、前年度と比較して増加しております。

続きまして、町育英奨学資金貸付でございます。勝浦町育英奨学金貸付金、入学資金貸付金の予算となります。近年の貸付人数等を踏まえ、見込み人数を減少させたことにより、全体と比較して予算額は減額となっております。こちらの事業予算では、奨学金貸付金204万円、入学資金貸付金160万円が、予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして、中学校９か年皆勤賞でございますが、こちらは朝桐奨学賞、また中学生の９か年皆勤賞、こちらの関係の予算となります。

続きまして、教育関連地方創生事業、こちらのほうにつきましては、令和５年度から開始しました高校生等修学支援事業補助金の予算となります。後ほど資料にて詳細を説明させていただきます。

事務局費でございます。こちらのほうにつきましては、特別職，事務局，給食センターの正規職員の人件費等の予算となります。こちらの事業予算におきましては、特別職給料660万円，職員給料4,272万1,000円，時間外勤務手当166万円，期末手当1,119万3,000円，勤勉手当の743万1,000円，市町村職員共済組合1,600万4,000円が，予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして、幼児教育でございます。幼児教育無償化事業の予算となります。幼稚園の通園時点で発生します施設型給付金を3人，預かり保育を追加した方を対象としました施設等利用費，こちら，2人，対象人数として見込み，前年度並みの予算を計上しております。こちらの事業予算では，施設型給付費152万5,000円が100万円以上のものとなっております。

続きまして、生比奈小学校費，横瀬小学校費につきましては、それぞれの学校の各行事，運動会でありますとか卒業式，そういった各行事に係る謝礼，記念品等，それぞれの学校での執行予算となっております。なお，この2つの事業予算でございますが，実は小学校におきましては，令和6年度が4年に1度の教科書改訂の年に当たります。まして，指導書等の購入費用，こちらのほうがさらに大きくなっております。そういった関係もありまして，前年度に比較し大幅な増額となっております。生比奈小学校費では，教科書改訂に伴う指導書等の購入費用325万2,000円を含む消耗品費610万円，横瀬小学校費では同じく教科書改訂に伴う指導書等の購入費用326万8,000円を含む消耗品費582万4,000円が，予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして、小学校振興費でございますが，こちらにつきましては，小学校に勤務しております会計年度任用職員の人件費，スクールバスの関係費用，小学校の光熱水費等，事務局で執行します小学校関係の予算となります。小学校関係の工事費につきましては，普通建設事業に該当します工事につきまして，今回新たに設置しました生比奈小学校建設費，横瀬小学校建設費事業のほうで計上することなどから，前年度予算に比較し減額となっております。こちらの事業予算では，会計年度任用職員の給料1,427万1,000円，会計年度任用職員の通勤手当156万3,000円，会計年度任用職員の期末手当291万4,000円，同じく会計年度任用職員の勤勉手当243万8,000円，社会保険料等448万6,000円，小学校の光熱水費739万1,000円，手数料218万2,000円，調査業務委託料143万円，児童通学輸送委託料287万7,000円，使用料178万4,000円，工事請負費

199万6,000円、備品購入費1,042万9,000円、要保護準要保護児童就学援助費266万6,000円が、予算額100万円以上のものとなっております。

今回、事業として新設しました生比奈小学校建設費につきましては、今回、生比奈小学校の校舎屋上防水改修工事の設計監理委託料457万5,000円、工事請負費3,050万円を計上しております。

横瀬小学校建設費につきましては、今回、高圧設備改修工事の工事費429万円を計上しております。

続きまして、勝浦中学校費でございますが、こちらも先ほどの小学校同様、勝浦中学において開催されます卒業式でありますとか文化祭、体育祭、こういった各行事に係る謝礼、記念品等、それぞれの費用、勝浦中学校での施行予算というところになっております。こちらの事業予算では、消耗品費241万円が予算額100万円以上のものとなっております。ちなみに中学校の教科書改訂は、予算的には令和7年度の予定となっております。

続きまして、中学校振興費でございます。こちらにつきましては、中学校に勤務しております会計年度任用職員の人件費、中学校の光熱水費等、事務局で執行します中学校関係の予算となっております。お手元の資料にありますとおり、部活動の指導員の配置種目です。こちらのほうを、現在、女子バレーボール、1種目としておりますが、令和6年度におきましてはバスケットボールと剣道、この2種目を新たに追加したいと考えていることなどから、前年度比較して予算増加となっております。こちらの事業予算では部活動指導員が対象となりますが、会計年度任用職員の報酬252万3,000円、会計年度任用職員の給料、こちらが410万2,000円、会計年度任用職員の社会保険料等が129万3,000円、光熱水費が476万8,000円、手数料180万円、備品購入費643万7,000円、小中体育文化振興補助金107万4,000円、要保護準要保護生徒就学援助費245万5,000円が、予算額100万円以上のものとなっております。

先ほどの小学校のほうでもありましたが、中学校関係の工事費につきまして、普通建設事業に該当します工事につきまして、今回新たに新設しました勝浦中学校建設費に予算のほうを計上しております。今回、こちらのほうへ計上しました予算としましては、勝浦中学校の防球ネット増設工事の設計監理委託料236万7,000円、工事費1,577万9,000円を計上しております。こちらの工事につきましては、今の防球ネッ

ト、中学校のほうにあるんですが、これ、東側のお話になります。東側で途中から、ヤマモモの木ですか、あそこらでネットが終わってまして、実はネットのないところで野球のボールが飛んでいって、近隣、特にビニールハウスの持ち主の方に大分ご迷惑をかけようというところで、その対策の工事ということでご理解いただければと思います。

続きまして、社会教育総務費でございます。こちらのほうにつきましては、社会教育委員の報酬、青少年補導協力員謝礼、文化財保護委員謝礼等の予算となっております。令和5年度に取り組みました今山農村舞台の保存事業が終了していることなどから、前年度に比較して予算のほうは減額となっております。こちらの事業予算では、社会教育振興補助金192万3,000円、社会教育振興費125万8,000円が、予算額100万円以上のものとなっております。

次に、外国語指導助手配置事業でございます。こちらのほうは外国語指導助手2名の関係予算となっております。令和5年度におきまして、外国語指導助手2名の交代手続が終了してることなどから、前年度比較して予算は減額となっております。こちらの事業予算では、会計年度任用職員の報酬704万2,000円、会計年度任用職員の社会保険料等120万1,000円、賃借料116万4,000円が、予算額100万円以上のものとなっております。

伝統芸能保護事業につきましては、勝浦座に交付しております無形文化財保護活動補助金等の予算となっております。

学校支援地域本部事業につきましては、学校支援地域本部コーディネーターの謝金、地域ぐるみの学校支援協議会謝礼等の予算となっております。前年度に比較しまして、学校支援ボランティア伐採木材処分費の増加等のため、前年度に比較して予算のほうは増額となっております。

次に、恐竜（教育委員会）でございますが、こちらのほうは令和5年度と比較して、地域プロジェクトマネジャーの人件費の削減などにより予算のほうは減額となっております。恐竜フェスティバルや地域おこし協力隊の関係の予算、こちらのほうで、関係、計上しております。詳細につきましては後ほど説明をさせていただきます。なお、こちらの事業予算では、イベント委託料162万円、地域おこし協力隊の業務委託料480万円が、予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして、公共ホール音楽活性化事業でございます。こちらのほうは令和6年度に新たに取り組む事業となります。こちら資料に基づいて後ほど詳細説明のほうをさせていただきます。

次に、社会体育費でございますが、こちらはスポーツ推進委員の報酬、各体育館の照明でありますとかナイターの修繕費等の予算となります。町内の体育館、もうおおむねLED化されていることなども考慮して、ナイターの修繕費用の減などから、前年度比較して予算のほうは減額となっております。

続きまして、町民体育館管理運営につきましては、指定管理指定事業のスポーツ大会、みんなの運動会開催事業の委託料、体育館の指定管理料等の予算となっております。こちらの事業予算では、イベント委託料の310万2,000円、町民体育館指定管理料678万7,000円が、予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして、教育集会所・学習会でございますが、こちらは教育集会所の修繕費等、教育集会所の関係の費用、また小松島市勝浦郡地区進路保障協議会負担金等の予算となっております。教育集会所につきましては、令和2年度から町の避難所に指定されていることから、令和5年度に畳の設置、2階の部屋になりましたが、畳の設置を行い、その事業を完了したこともありまして、令和5年度からは予算のほう、減額となっております。

続きまして、図書館費でございますが、こちらにつきましては、図書業務に係る会計年度任用職員の人件費、一般図書、DVD購入費用等、備品関係です。そういったところの予算となっております。こちらの事業予算では、会計年度任用職員の報酬145万1,000円、会計年度任用職員の給料443万1,000円、消耗品費103万5,000円、光熱水費187万2,000円、備品購入費230万円が、予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして、星谷運動公園管理でございます。こちらのほう、星谷運動公園に関係します消耗品費や修繕費、また運動公園の管理委託費等の予算、運動公園に関する費用の予算のほうを計上しております。令和5年度に予算計上しました遊具設置、撤去事業、そういった関係から、令和6年度は前年度に比較して大幅な予算の減額となっております。こちらの事業予算でございますが、施設管理委託料の137万1,000円、こちらが予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして、人権啓発推進費でございますが、こちらにつきましては、町人権教育推進委員謝礼等、また四国地区人権教育研究大会、全国人権同和教育研修大会への出張旅費、こちらのほうの予算となっております。

続きまして、人権啓発活動地方委託事業でございます。こちらにつきましては、町人権の講演会、こちらの開催費用等の予算となっております。

続きまして、給食センター運営でございます。こちらにつきましては、学校給食センター運営委員会委員の謝礼、給食センターの消耗品費、光熱水費、修繕費等、主にセンターの関係の予算となります。なお、令和5年度におきまして、次の事業となります給食調理加工、こちらで予算計上しておりましたL Pガス代と重油代は令和6年度からこちらの事業予算で計上したことなどから、前年度予算に比較して増額の予算となっております。なお、こちらの事業予算では、消耗品費172万3,000円、光熱水費323万8,000円、手数料182万3,000円、学校給食配送業務委託料152万5,000円、工事請負費120万2,000円が、予算額100万円以上ものとなっております。

最後になりますが、給食調理加工でございます。こちらにつきましては、今回、給食材料費、購入費です。2,243万9,000円、こちらのほうを予算計上しております。先ほどご説明しましたL Pガス代と重油代につきましては、令和6年度からは給食センター運営のほうで計上するといったところもありまして、予算のほうは前年度比較して減額の予算となっております。

続きまして、マネジメントシートに基づきましてご説明をさせていただきます。

1点目でございますが、勝浦町高校生等修学費助成事業でございます。こちらのほうですが、令和5年度から開始した制度でございます。皆さんからうれしい意見というか、そういうのをいただいております。教育委員会としましては、学びの機会の確保、そういったところもありまして、令和6年度もぜひ続けていきたいというところで考えております。制度の概要でございますが、基本的には4月1日現在、高校生等を養育している勝浦町民、住所のある保護者等の皆さんが支給対象というところでございます。また、案内する候補者ですね。高校生に該当する生年月日の方を抽出して、その世帯主の方にご案内をさせていただくというようなことを考えております。昨年の反省点としまして、申請いただけなかった方、今回は工夫して、確認の連絡なり入れていきたいなとは考えております。お手元にありますよう

に、高校生等お一人につき年額10万円の助成金を交付させていただくというところでございます。今回、高校生に該当される生年月日の方はお手元のとおりで、今確認しましたところ、101名の方、予算の段階ですけど。あとここにありますように、コンピューターでどうしてもひらい切れない、県外においでの方でありますとか、あるいはお一人おいでたんですけど、高校でも4年生の方、そういった方もおいでます。そういったところ、どうしてもひらい切れない方等、あと例えば上位校に転入された方っていうのも4月1日でしたら対象になりますので、そういった予備5名ほど見込みさせていただいて、106名分、たまたま5年度と一緒にありますが、そういったところで予算のほうは考えております。過疎債のソフト事業です。こちらのほうを財源としては見込んでおります。

続きまして、2点目が学校施設個別施設計画調査・更新業務でございます。こちらのほうが現計画、中身はなかなか見てもらいにくいんですが、こういった格好で、お手元にありますように、勝浦町の学校教育系施設長寿命化計画策定ということであります。現計画、こういうことです。この計画期間が令和6年度までになっているところから、お手元にありますように5年置きに見直していくと。6年度中にこの計画、見直して、また7年度から11年度まで、新たに計画を策定し直すというところでございます。こういった計画、国からの交付金の交付の要件にされることが多々あります。こういう計画ができてますかどうかというところなんです。そういったところもありまして、令和6年度において、こういった予算を計上して、計画のほう、より実態に即したものに更新していきたいというふうに考えております。ちなみに対象施設でございますが、各小・中学校の校舎、体育館でありますとか給食センター、こちらのほうになっております。スケジュール的には、これ、かなり厳しいんですが、調査で5か月、更新で5か月ということで、例えばリンクしてもう少し短縮はできるかなと思っておりますが、今、確認しているのがこういったスケジュールというところになっております。先ほどの説明、分かりにくかったんですが、調査のほうで大体271万7,000円、実際に調査した結果を更新をかける業務の委託料としまして168万円というところで見込んでおります。

続きまして、恐竜事業でございます。令和2年度の恐竜月間、また令和3年度からの恐竜フェスティバルということで、勝浦町の夏のイベントとして定着してきたので

はないかと考えております。令和6年度におきましても、夏休み、こういったところを意識しました、まずフェスティバルというところは開催したいと考えております。お手元にありますように7月から8月というところですよ。あとすいません、順序が前後しましたが、地域おこし協力隊、6年度も配置の予定でございます。そういったところ、お持ちの恐竜の知識を生かして、各学校へ行って恐竜を通じたふるさと学習、そういったところにも取り組んでまいりたいと思いますし、また発掘現場とか県立博物館の発掘作業、そういったところとの連携も行つて、できれば貴重な発見にもまたつなげていきたいというふうに考えております。すいません、先ほど恐竜のほうは、主にイベントというか関係費用等、地域おこし協力隊に特化した関係で、マネジメントシート2枚に分けさせていただいております。また、ご確認をお願いできればと思います。

失礼しました。次、お手元、これ新規の事業になります。公共ホール音楽活性化事業でございます。詳細は書いてあるとおりになんです、大まかなスケジュールというところで説明させてもらいますが、6年度入って早々の4月22日から24日、こちら、地域創造という一般社団法人、東京にあります。そういった団体が主体となつて行っております。費用の分担です。地域創造に担っていただける経費と町の負担経費、こういうふうになっております。すいません、話、途中になりました、スケジュールとしましては、まず4月早々の22日から24日、東京都で開催されます説明会、全体集会、こちらのほうで町のほうから担当者なりが出向いていってアーティストを選定すると。アーティストが決まりましたら、5月以降、こちらの勝浦町のほうへ来ていただいて、会場の下見等、様々な打合せ、重ねていくようになると思いますが、そういったことを積み重ねていきまして、9月以降です。9月以降という条件があります。9月以降を2日間の地域交流プログラム、これをアクティビティというそうなんです、例えば一流のアーティストさんが学校へ行って、音楽の授業ぐらいですか、あまり人数が多くないようにということをおっしゃっております。40人程度ですか。そういったところの交流を2日間、1日2回の2日間、計4回しまして、3日目に全体のコンサート、そういった事業の概要となっております。お手元ありますように、町の負担と地域創造の負担ということでこのようになっておりまして、今回、町のほうの予算としましては80万1,000円を計上しております。

最後になりますが、学校給食費助成事業でございます。こちらにつきましても、令和5年に新たに始めました10月分から3月分の小・中学生の給食費の無償化、6年度も引き続いて実施したいと。こちらのほうは家庭の経済的負担軽減を通じて、こちらのほうも教育環境の向上、こういったところを目指して取り組みたいと思っております。積算の結果、助成金額はおよそ990万8,000円というところで、こちらのほうは変則なんですけど、お手元、予算科目ありますとおり、20款3項3目ということで、給食の納付金のほうになります。納付金を、本来いただくお金からこの990万8,000円減額してるというところで、こちらのほうがもともとは2,093万円ほど納付があるところを990万8,000円減額してるので、給食費の納付金は1,102万2,000円の予算計上というところになっているところでございます。

すいません、以上、教育委員会から令和6年度一般会計当初予算の説明とさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。

○議長（松田貴志君） 以上で教育委員会関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、休憩します。

午後2時01分 休憩

午後3時28分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

福祉課関係について詳細説明を求めます。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） それでは、平成6年度勝浦町一般会計当初予算、福祉課関係について説明をさせていただきます。

詳細の資料、今、開いております予算額11億5,833万4,000円で、前年度より3億4,105万8,000円の増となっております。主な事業としまして、5点、掲載してあります。

まずは、マネジメントシートから説明をさせていただきます。

1つ目、勝浦町介護施設等整備事業でございます。目的は、委員会でも説明をさせていただきましたが、老朽化した町内介護施設の施設整備事業を支援し、高齢者が住み慣れた勝浦町で継続して生活できるよう支援を行うものです。補助金の内訳は、町が委託している施設に係る部分を算定の対象とし、1番、地域包括支援センター分を

260万円， 2 番， 居宅介護支援事業所オレンジ荘分が130万円， 3 番， 介護予防拠点みかんの里が1,942万円， 4 番， 認知症高齢者グループホームあゆの里が3,660万円， 5 番， 介護老人福祉施設喜楽苑分が 2 億4,400万円， 6 番， 併設ショートステイが5,856万円， 合計 3 億6,248万円を建て替えの対象として， 国の運営要領を基に試算をしております。 財源の内訳は， 県からの補助が2,931万円， 勝浦町地域福祉基金が 1 億5,450万8,000円， 過疎債が 1 億7,860万円， 残り 6 万2,000円は一般財源からとなります。

2 目になります。 子どもはぐくみ医療費助成事業でございます。 事業内容は， 徳島県で実施している子どもはぐくみ医療費助成事業の補助対象が18歳の年度末までとなり， 入院時の自己負担分を無料化， 所得制限撤廃が行われます。 町の独自施策として， 7 歳から18歳の年度末までの通院に係る自己負担及び入院時の食事療養費を助成し， 全ての年齢において医療費を無料とし， 保護者の経済的負担を支援いたします。 拡大分の医療費としては332万1,000円で， 全体に係る事業としましては2,070万円でございます。 財源は県補助金を 2 分の 1 充当いたします。

3 目になります。 任意インフルエンザ予防接種費用助成事業でございます。 事業内容は， 生後 6 か月から18歳及び妊婦に対してインフルエンザ予防接種の費用を助成し， インフルエンザ罹患時の重症化予防と子育て世帯への経済的負担を支援するものでございます。 13歳未満は 2 回， 13歳以上は 1 回の助成で， 助成額は 1 回目 2,000円， 2 回目1,000円を上限とし， 10月 1 日から 1 月31日までの間に接種したものを対象とします。 事業費は， 接種に係る助成金と印刷製本費を合わせ， 合計92万4,000円でございます。 財源は一般財源です。

4 目， 不妊治療及び不育症治療の推進に係る事業でございます。 こちらは新規事業になります。 内容は， 不妊治療費， または不育症検査治療費の自己負担の一部を助成し， 経済的負担を軽減し， 安心して治療に臨めるよう支援をするものです。 事業費は， 不妊治療に係る助成は 1 人 5 万円を上限とし 2 回まで， 不育症検査治療費助成が 1 人 5 万円までとし， 高額療養費等を控除した額を助成の対象とします。 予算額は 30万円で， 財源は一般財源の予定ですが， 県の補助が正式に決まりましたら， 財源振替をいたします。

5 目， 妊娠出産期の支援の充実です。 事業内容は， 子育て世代包括支援センター

の産後ケア事業として助産師の訪問を行っていますが、乳幼児期は個人差が大きく、保護者の悩みも様々です。その不安を少しでも解消できるよう、管理栄養士には乳幼児食の支援、作業療法士には子供の特徴に応じた遊び等の提案など、それぞれ専門職に応じた支援を母子に対して行います。事業費は拡大部分が会計年度任用職員に係る給料等488万円で、事業の総額は606万円になります。財源は国補助金を2分の1充当します。

続いて、予算概要について説明をいたします。資料、戻ります。変更のあった主なものを説明いたします。

事業番号40001社会福祉費です。予算額1,521万4,000円、内容は社協運営補助金、婚活支援事業、戦没者追悼式、権利擁護支援事業です。前年度対比が452万7,000円の減となっていますが、理由としては、社協への補助金について、再雇用職員が退職し新規雇用となることで減額になっております。また、婚活支援事業でマッチング会員登録助成を行っていますが、女性数を実態に近い人数での変更に変えております。また、地域福祉計画策定が5年度で終了するため、委託料の計上分が減額となっております。

続きまして、40004母子福祉世帯小口資金貸付です。20歳未満の子を扶養する母子に対して貸付けを行う制度です。町母子寡婦福祉会に一括貸付けを行い、福祉会から利用者に貸出しを行っていましたが、現金管理のリスクが伴うことから、今年度末で制度を廃止いたします。今後は、社協の生活福祉資金貸付制度等を利用してもらうことで、社協を通じて利用者に直接アドバイスや支援を行ってもらいます。

続いて、事業番号40005障害福祉費371万円です。身体障害者福祉年金等の補助費や活動補助金などが主な経費でございます。前年度比420万3,000円は障害者計画等の計画策定委託料分が減額となっております。

事業番号40013障害者総合支援法給付事業1億2,987万5,000円、こちらはヘルパーや施設入所など、障害福祉サービスの給付になります。新規利用者が増えたことと報酬の改定があるために増額となっております。

事業番号40014障害児通所支援事業2,708万5,000円、通所サービスや放課後デイの給付でございます。こちらも報酬改定があるため増額となっております。

続きまして、事業番号40022老人保健措置事業でございます。1,438万6,000円、養

護老人ホーム入所に要する費用でございます。事務費の単価が上がったことや葬祭費を計上したことで増額になっております。

事業番号40067高齢者デジタル活用支援事業。こちらは高齢者向けにスマホ教室を行いました。6年度は介護保険事業のほうで行うため、一般会計での事業は廃止しております。

事業番号40026勝浦開館運営746万8,000円でございます。増額の理由は、会館の屋上の防水シート修繕代でございます。昨年度、南側屋上の防水シートを張り替えました。今年は北側の張り替えを行います。2か所同時に行うことで補助金の上限を超えるため、単年ごとに実施をすることにしております。

事業番号40030保育等促進事業2億761万8,000円、保育園の運営費等です。前年度比862万6,000円は児童数が減少したことによるものです。事業としては、子供の安全・安心な環境整備事業として、保育所における性被害防止対策に係る設備等の支援に対する補助金を新規に計上しております。内容は、性被害防止のための対策として、パーティションや防犯カメラなどの設備に係る費用、1保育園当たり7万5,000円を見込んでおります。また、小松島・勝浦地区保育協議会活動補助金として、小松島市及び勝浦郡の保育士の研修会等への補助金として1万円を新規に計上しております。

事業番号40046児童手当です。前年度より798万8,000円の増です。こちらは、児童手当法改正により児童手当が拡充される予定のため、システム改修委託料や対象者の増、また第3子以降の支給額変更等を見込んでの計上となっております。

事業番号40032子育て交流支援センター事業。これまでは40035の子育て総合支援事業に入っており、事業が混在しておりややこしくなっておりましたので、子育て交流支援センターで行う事業として独立させております。事業内容はこれまでと変更はありません。

事業番号40034放課後児童健全育成事業です。前年度比は減額ですが、新規事業として、保育所関係でも説明しましたが、子供の安全・安心な環境整備事業として、学童についても性被害防止対策に係る整備等の支援に対する補助金を新規に計上しております。事業費は1室当たり7万5,000円を見込んでおります。

事業番号40035子育て総合支援事業。前年度より減額になっているのは、子育て交

流センター事業を40032の事業に独立させたためです。また、こちらのほうは新たにファミリー・サポート・センター利用促進事業補助金5万1,000円を計上しております。

事業番号40038予防接種等事業です。小児・高齢者の予防接種委託料です。前年度より112万3,000円の減額になっております。接種者数の実績を見込んだため、減額になっております。新たに任意インフルエンザ予防接種助成費用については、8ページで説明をしたとおりです。また、コロナワクチン接種委託料については、今の段階では金額等が未定のため、こちらのほうには含めておりません。決まりましたら、補正対応になることになります。

事業番号40050不妊治療助成事業。こちらにもマネジメントシート9ページで説明をいたしました。

続きまして、子育て世代包括支援センター事業、妊娠中から子育て期間の助産師等による訪問や相談の事業でございます。こちらにもマネジメントシート10ページで説明をさせていただきました。

事業番号40071出産・子育て応援交付金277万3,000円、妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、支援を行うものでございます。令和5年2月から支給を始めており、6年度も事業を引き続き行うことにしております。

続きまして、介護保険特別会計当初予算の説明をさせていただきます。

予算額9億6,949万8,000円でございます。

主な事業として4点掲載をしております。マネジメントシートのほうで説明をさせていただきます。

1つ目、介護サービス給付及び第9期介護保険料でございます。委員会でも説明をさせていただきましたが、第9期の見込みについては、高齢者人口は減少しますが、介護ニーズの高い後期高齢者が増加傾向でございます。サービスの給付費については、施設系サービス、居住系サービスは介護度別単価の実績に報酬改定率を上乗せし算定をしております。また、在宅サービスについては実績による単価に報酬改定率を上乗せし算定をしております。給付費の総額は8億2,518万3,000円です。財源は国県補助金や保険料、また一般会計繰入金を充当いたします。基準月額保険料は、第8期同様、6,900円でございます。

2つ目になります。シニアのためのスマホ教室です。介護予防を目的とし、昨年度はタブレット教室を行いました。6年度につきましてはスマホ教室を開催いたします。内容は、65歳以上の方を対象に、4回の講座を時期を変えてレヴィタで3回行います。事業費は、委託料25万1,000円とチラシ等に使用の消耗品を合わせて総額32万6,000円でございます。財源は地域支援事業交付金と保険料及び一般会計繰入金を充当いたします。

3つ目になります。シニアフィットネス教室です。フレイル予防、認知症予防のために新規事業として行います。内容は、年間を通して月2回、福祉センター2階で65歳以上の方を対象にフィットネス教室、にこにこ体操を開催いたします。フレイルになる前の高齢者を対象に、定期的な運動習慣を身につけてフレイル予防に取り組むことを目的としています。また、運動することは認知症予防にも有効であることから、認知症予防も目的としています。事業費は委託料35万6,000円で、委託先はKフレンズにお願いすることにしております。

最後、4つ目でございます。脳わくわく若がえりトレーニング講座です。これまでも脳若トレーニングとして、タブレットを利用しゲームや記憶テストなどを行ってききましたが、6年度はさらに音楽を取り入れ、楽器の演奏や歌を歌うなどで認知症予防を図っていきます。月1回、福祉センターで開催いたします。事業費は委託料64万8,000円でございます。財源は地域支援事業交付金と保険料及び一般会計繰入金を充当いたします。

続きまして、事業別予算概要の説明をさせていただきます。

前年度からの変更箇所ですが、備考に掲載はしてありますが、消耗品や印刷代等、また実績見込みによる増減で、事業内容に変更のあるものについては初めマネジメントシートで説明をしましたので、ほかの部分につきましては、事業の内容の変更は特に大きな変わりはありません。

2, 1, 2 審査支払手数料、事業番号41011でございます。こちらにつきましては、前年度比、増額になっておりますが、国保連合会に支払手数料を支払いしている単価がアップすることにより増額になっております。

4, 2, 1 の一般介護予防事業費は、マネジメントシート6ページ、7ページで説明をさせていただきました。

同じく 4, 4, 3 認知症総合支援事業も、マネジメントシート 8 ページで説明をさせていただきます。

利子、還付金、予備費につきましては、前年度同様で変更はございません。

以上、簡単ではございますが、福祉課からの説明を終了させていただきます。

○議長（松田貴志君） 以上で福祉課関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、休憩します。

午後 4 時 34 分 休憩

午後 4 時 34 分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

明日は午前 9 時 30 分から、この場、大会議室で会議を開きます。

本日はこれにて散会します。

午後 4 時 34 分 散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員